





紙本墨画老子像 牧谿筆



写真（岡山県立美術館提供）

指定区分	国指定重要文化財(絵画)
読みかた	しほんぼくがろうしぞう もっけいひつ
所在地	岡山市北区天神町 岡山県立美術館
指定年月日	平成25年6月19日
解説	水墨で半身の老子の姿を描く。画面左上部に「牧谿」、同下部に「道有(どうゆう)」の印が捺され、古来牧谿筆の東山御物(ひがしやまごもつ)として珍重されてきた。形式は禅宗における半身の祖師像になっている。足利義満、徳川家康、紀州徳川家という伝来をたどることができる作品である。
アクセス方法	JR岡山駅から徒歩約15分／路面電車「城下」下車徒歩約3分／宇野バス「表町入口」下車徒歩約3分／岡電バス「美術館前」下車すぐ
公開状況	岡山県立美術館保管
設備	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  駐車場 </div> <div style="text-align: center;">  トイレ </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  障害者用駐車場 </div> <div style="text-align: center;">  障害者用トイレ </div> </div>
備考	